

進路指導 講座

番号	A-01	担当教員	社会福祉 吉江 幸子 准教授	対象	全ての課程・学年・教員・保護者	所要時間	1 時間
授業題目	福祉に関する職業講話「福祉って何？」						
授業内容	次のような内容を組み込んで行います。 また、ご要望にあわせて時間や内容を組み替えることもできます。 ①価値観カードを使った自己理解 ②福祉の職業紹介 ③福祉の仕事 ④資格の種類 ⑤資格の取得方法 ⑥大学での学習方法 ⑦仕事のやりがい ⑧高校時代にやっておくとよいこと						
授業のねらい (対象とする生徒)	自分は何になりたいのか？何をしたいのか？を考える必要があります。そのためにも、価値観カードを使って自分の価値観を探してみましょう！			授業形式	講義・演習		
				受講定員	制限なし		

番号	A-02	担当教員	デザイン 上坂 恒章 特任教授	対象	美術系の進路を考えている生徒	所要時間	45 分
授業題目	美術・デザイン系学科で学ぶ						
授業内容	美術やデザイン系の大学では何をどのように学ぶのか、本学生作品を通して、スライドや映像を使って解説します。また、美術系に進むには高校時代に何を学んでおかなければならないか、必要な適性は何か、などについてもお話します。更に、卒業後の進路にはどのような分野や職種があるのかについても触れたいと思います。						
授業のねらい (対象とする生徒)	美術・デザイン領域の学び、仕事について理解してもらいます。美術・デザイン系に進学することを考えている生徒の参考になるように講義します。			授業形式	講義		
				受講定員	40 名 (クラス単位)		

番号	A-03	担当教員	建築 安藤 淳一 教授	対象	全ての課程・学年	所要時間	50 分
授業題目	建築を学ぶ先に広がる進路						
授業内容	建築はどういうものを指すのでしょうか？みなさんが住んでいるすまいるも建築ですし、毎日みなさんが勉強する学校の建物も建築です。そのような建築がたくさん建ち並んで、街並みも都市も創られます。では、大学の建築学科ではどのようなことを学ぶのでしょうか。この授業では、建築の学びをわかりやすくかみ砕いて解説します。そこから将来が、社会に出た自分の姿が見えてきます。						
授業のねらい (対象とする生徒)	建築について多少でも興味のある生徒のみなさん、建築の仕事に興味のある生徒のみなさん、建築の国家資格について知りたい生徒のみなさん、本気で建築を学びたいと考えている生徒のみなさんの疑問にお答えします。			授業形式	講義		
				受講定員	数名～40 名 (クラス単位)		

番号	A-04	担当教員	経営 信濃 吉彦 教授	対象	全ての課程・学年	所要時間	50 分
授業題目	経営を学ぶ先にある職業とは						
授業内容	経営学はおそらく大学の学問分野で最も広い学習範囲を持っているのではないのでしょうか。それ故、各大学においても全てを網羅するのではなく、大学間の特色が最も現れる専門分野であるのが現実です。特に近年の経営理論は心理学をベースにおくものが多く、高校生にはとらえどころの無い学問分野と映ってしまうことが多いようです。本当は、自分が何をやりたいのかさえ決まっていればこれほど面白い分野はありません。人生設計や生活観・職業観なども交えながら解説できればと考えております。						
授業のねらい (対象とする生徒)	経営学は学習範囲が非常に広い学問分野です。自分が何をやりたいのか、何になれるのか、が決まっていればなれない職種はありません。ビジネスマンやビジネスウーマンは何をする人たちなのか等わかりやすく解説します。			授業形式	講義		
				受講定員	少人数 クラス単位		

番号	A-05	担当教員	社会福祉 小早川 俊哉 教授	対象	全ての課程・学年	所要時間	50 分
授業題目	ソーシャルワーカーの仕事 —目的・視点—						
授業内容	卒業後に福祉専門職として働くイメージを持てるように授業を進めます。ソーシャルワーカーとして求められる資質は、社会で求められるコミュニケーション能力、実行力、想像力、洞察力、必要な情報の分析力などを基盤としています。ソーシャルワークを学ぶことは、自身を磨き、社会の求める人材になることをも意味しているといえます。						
授業のねらい (対象とする生徒)	ソーシャルワーカーの目的や視点を学ぶことは、様々な職業に通じるということを理解してもらいます。			授業形式	講義		
				受講定員	40 名		

進路指導 講座

番号	A-06	担当教員	入試広報課 津田 昭彦 進路アドバイザー	対象	全学年	所要時間	50～90分 (どちらでも対応可能)
授業題目	「進学」にも「就職」にも役立つ小論文の書き方						
授業内容	「進学」や「就職」で求められる小論文の書き方を、基礎から学びます。「原稿用紙の使い方の復習」から始め、「公務員受験」「一般企業受験」「推薦入試」等を考慮した小論文試験を突破するための知識と技術を学び、演習としても「実作」します。また、希望者には「課題」を提示して後日提出していただき、添削して返却します。(オンライン対応可能)						
授業のねらい (対象とする生徒)	文章は、ポイントを踏まえて学び、書くことをしなければ上達しません。採用試験やコンペの担当経験者が、相手に伝わる実践的な文章の書き方の基礎基本を指導します。			授業形式	講義と演習		
				受講定員	40名(調整可能)		

番号	A-07	担当教員	入試広報課 津田 昭彦 進路アドバイザー	対象	全学年	所要時間	50～90分 (どちらでも対応可能)
授業題目	相手側から求められている志望理由書の書き方						
授業内容	採用担当者や試験官に伝わる「志望理由書の書き方」を学び、演習として「実作」します。また、希望者には「課題」を提示して後日提出していただき、添削して返却します。(オンライン対応可能)						
授業のねらい (対象とする生徒)	「就職」「公務員試験」「推薦入試」等の受験を考慮し、「5W1H」を文章の中に効果的に盛り込み、採用試験担当経験者が、相手に伝わる文章を書くことを指導します。			授業形式	講義と演習		
				受講定員	40名(調整可能)		

番号	A-08	担当教員	入試広報課 津田 昭彦 進路アドバイザー	対象	全学年	所要時間	50～90分 (どちらでも対応可能)
授業題目	面接での「答え方」や「プレゼン」、大丈夫ですか!?						
授業内容	面接試験の際のコツや注意点を解説した後、「答え方」「意見の発信の仕方」「プレゼンテーションの仕方」を指導します。(オンライン対応可能。内容は各学校のニーズに合わせて調整することは可能です。)						
授業のねらい (対象とする生徒)	面接試験やAO試験での「答え方」や「意見の述べ方」、「プレゼンテーションの仕方」について、相手に伝わるようにまとめていくコツを指導します。			授業形式	講義と演習		
				受講定員	40名(調整可能)		

番号	A-09	担当教員	入試広報課 小松田 昭人 進路アドバイザー (入試広報課長)	対象	全ての課程・学年	所要時間	50分
授業題目	大学進学について！ー今、なぜ大学進学が伸びているのかー						
授業内容	なぜ今大学進学が伸びているんだろう！短大・専門学校との学びの違いや企業が求める人材まで、大学進学が伸びている理由と進学資金や奨学金などのお金の事情についても解説します。また、学年に応じてこれから受験までどのように過ごすべきかについて解説します。						
授業のねらい (対象とする生徒)	これから進路を考える上で大切なことや受験の心構えについてお話します。さらに今就職や専門学校、短大進学を考えてる生徒に大学進学との違いや優位性についてお話します。			授業形式	講義		
				受講定員	40名(調整可能)		

番号	A-10	担当教員	入試広報課 小松田 昭人 進路アドバイザー (入試広報課長)	対象	全ての課程・学年	所要時間	50分
授業題目	ビジネス系(営業・販売・事務)の仕事とは？						
授業内容	ビジネスや会社の仕事とはどんなものでどんな職種があるのか。事務職・営業職・販売職の違いからそれぞれの職種に向く資質の解説。さらに進学先や資格取得の話をしていきます。また、企業が求める人材から一般職や総合職の違い、給与の違いについて解説します。						
授業のねらい (対象とする生徒)	就職を考えてる生徒向け講座です。ビジネス系の仕事について解説し会社の様々な仕事について解説します。			授業形式	講義		
				受講定員	40名(調整可能)		

進路指導 講座

番号	A-11	担当教員	入試広報課 小松田 昭人 進路アドバイザー (入試広報課長)	対象	全ての課程・学年	所要時間	50分
授業題目	文系と理系 –進学先や学びにどんな違いがあるのか?–						
授業内容	文系の大学と理系の大学それぞれについて各分野や学習の内容、進路選びのポイント、これから何をしなければいけないかなど解説します。また進路のアンマッチなどで後悔しないような進路選びについても解説します。						
授業のねらい (対象とする生徒)	文系と理系の違いや卒業後の進路の違いを解説します。また進路についてよくわからない生徒が進学先を選ぶ指針にしてください。			授業形式	講義		
				受講定員	40名 (調整可能)		

番号	A-12	担当教員	入試広報課 藤田 徳生 進路アドバイザー (入試広報課参与)	対象	全ての課程・学年	所要時間	50分
授業題目	教師を目指す君へ –教員の仕事について–						
授業内容	教員免許取得のための大学選び、教員免許の種類、教職課程での学び、特別支援教育の必要性と教員の仕事、教員に求められるものなどについてお話します。また、今の学校教育に求められているものや教育現場の実情についてもお話します。						
授業のねらい (対象とする生徒)	教員として働くことを考えている生徒向け講座です。教員の仕事、意義、そして特別支援教育の必要性についてお話します。			授業形式	講義		
				受講定員	40名 (調整可能)		